

技術・家庭科 評価計画（全学年共通）

【評価方法】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・技能テスト（実習） ・ワークシート ・レポート ・製作物 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・技能テスト（実習） ・ワークシート ・レポート ・製作物 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組み （授業準備・授業態度・片付け） ・提出物の状況 ・安全面への配慮 ・自分の課題への振り返り

評価の観点	評価項目
知識・技能	①生活や技術について基本的な考え方を基に理解し、それらに係る技能を身につけている。
思考・判断・表現	①生活や社会の中から問題を見だし課題を設定している。 ②実践に向けた計画を考え工夫し、その実践を評価したり、改善したりしている。 ③問題解決に向けた活動について、考察したことを論理的に表現している。
主体的に学習に取り組む態度	①課題解決に主体的に取り組もうとしている。 ②課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。 ③よりよい生活の実現に向けて、工夫し創造し、実践しようとしている。

【評価基準】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	・ 80%以上の達成率	・ 80%以上の達成率	・ 80%以上の達成率
B	・ 50%以上の達成率	・ 50%以上の達成率	・ 50%以上の達成率
C	・ 50%以下の達成率	・ 50%以下の達成率	・ 50%以下の達成率

【評価から評定への総括方法】

	評定の目安	達成値
5	十分に満足と判断されるもののうち、特に程度の高いもの	90%以上
4	十分に満足と判断されるもの	80%以上
3	おおむね満足と判断されるもの	50%以上
2	努力を要すると判断されるもの	20%以上
1	一層努力を要すると判断されるもの	20%未満